

概要

促進腐食試験は試料の耐食性(腐食しにくさ)を評価する試験です。屋外環境で耐食性の優れた塗料を選定するためには、屋外環境と促進腐食試験で腐食挙動が近似していることが重要です。また、短時間で評価を実施するためには、腐食の促進性の高さも重要です。近年の塗料性能の向上に伴って、近似性と促進性を両立した試験のニーズが高まっています。本研究は、近似性については塗膜の吸水挙動に着目し、塗膜中の水の拡散係数と活性化エネルギーから、屋外環境で生じる吸水挙動を再現できる試験条件を設定し、促進性については既存の促進腐食試験法を上回る新たな促進腐食試験を実現しています。

